

# 箱根教育

箱根教育とは…

## 学校教育

### 教科・領域

#### 1 地域教育

地域素材を教材とした授業の展開

#### 2 箱根ミニマム

- ①すべての学習を成立させる上で必須の基礎的な知識・技能の習得
- ②重点項目「漢字の読み・書き、読書・読み聞かせ、音読、計算」

#### 3 情報教育

- ①小学校における情報教育年間カリキュラムの作成
- ②小学校6年:新聞コンクール

#### 4 国際理解教育

小・中学校に派遣されるALTと積極的にコミュニケーションを図る授業の展開

#### 5 心の教育

- ①学校版「おもてなしの心」宣言  
温かな心…「ようこそ」  
親切な心…「どうぞ」  
劳わる心…「どうしましたか」  
奉仕の心…「お手伝いします」  
感謝の心…「ありがとう」  
を行動目標として実践。
- ②校内外キャンプ(小学校)
- ③演劇等鑑賞会(小学校)
- ④箱根子どもアート展(小・中学校)

#### 6 体力向上

- ①小学校体育大会
- ②部活動活性化
- ③体力測定追跡調査

### 教員研修

#### 1 職場体験

もてなしの心の醸成

#### 2 箱根教育専門研修

- ①生命の星・地球博物館との連携研修
- ②箱根の歴史・文化体験研修

### 特色ある学校づくり

#### 1 スクールマネジメント研究

リーダーシップと組織マネジメント

#### 2 箱根ミニマム推進計画

PDCAサイクルによる有効な手立ての構築

学校評価

## 生涯学習

### HAKONE大学

#### <目的>

箱根が有する豊かな自然、歴史・文化、観光事業など、箱根を中心とした専門的学習の場を提供する。  
(中心会場:社会教育センター)

#### <講座概要>

- ・歴史系課程
- ・地学系課程

### 郷土学習

- ・郷土資料館各種事業
- ・箱根大学歴史講座

### レイクアリーナ

- ・体カづくり各種事業

### 公民館

### 自治学習出張講座

#### <講座概要>

- ・教養
- ・健康
- ・安全
- ・自然保護
- ・福祉
- ・防災

### ボランティア活動

- ・郷土資料館
- ・元箱根石仏・石塔群
- ・森林浴ウォーク

などのイベント等でのボランティア

## 地域との連携

公民館、美術館、博物館、ホテルなど地域の産業と連携した支援体制の充実

# 箱根教育の概要

箱根教育とは、  
地域教育、箱根ミニマム、情報教育、国際理解教育、心の教育の総称

- 箱根教育を実施し、「確かな学力を保障する学校」  
「子どもたちが元気に楽しく通える学校」をつくります。

## 1 地域教育

- 箱根の自然・歴史・伝統文化、産業等を学習素材として活用する教育  
↓  
箱根のことを知り、箱根のことを語れる 子どもの育成
- ◆ 地域素材を教材化した授業実践  
【資料】『平成19年度 箱根教育 地域素材を教材化した授業実践資料集』  
各学校1部配付
- ◆ 各学年における必須指導事項に基づく授業  
・学芸員、専門家等と連携した授業の展開  
【資料】「箱根教育 地域教育 必須指導事項一覧」 p. 16  
「地域教育に係る必須指導事項（展開案）」 p. 17 ~ p. 35

## 2 箱根ミニマム

- すべての学習を成立させる上で必須の基礎的な知識・技能
- 他の学習への波及効果が大きく期待されるもの  
↓  
漢字の読み・書き、読書、音読、計算の定着 を重点項目として指導する教育
- ◆ 漢字の読み・書き、読書、音読、計算の具体的な目標に到達する教育活動  
【資料】「箱根ミニマム」 p. 36  
「箱根町で実施する調査」 p. 37

## 3 情報教育

- コンピュータを活用した体系的な情報教育  
↓  
情報活用の実践力、情報の科学的な理解、情報社会に参画する態度の育成
- ◆ 年間カリキュラム（情報モラル教育含む）に基づいた実践  
・小学校1年 …………… 5時間  
2年 …………… 6時間  
3～6年 …………… 10時間  
【資料】『平成20年度 情報教育年間計画』 各学校1部配付
- ◆ 新聞展の実施（平成21年2～3月）  
・小学校6年生段階における情報収集、活用能力の向上  
【資料】『平成20年度 情報教育年間計画』 各学校1部配付

## 4 国際理解教育

- 外国語（英語）を体感的に学ぶ授業



外国人と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成

- ◆ 年間カリキュラムに基づいた実践

・ 小学校低学年 …………… 15時間 { うち3時間 }  
中・高学年 …………… 25時間 { うち5時間 } は、ようこそ箱根へ

【資料】『平成20年度 小学校英語活動年間計画』 各学校1部配付

## 5 心の教育

- 学校版「おもてなしの心」を行動目標として実践する教育



「おもてなしの心」が実践できる子どもの育成

- ◆ 「おもてなしの心」の日常化

・ 「ようこそ」という温かな心  
・ 「どうぞ」という親切な心  
・ 「どうしましたか」という労る心  
・ 「お手伝いします」という奉仕の心  
・ 「ありがとう」という感謝の心

## 6 その他

- 分かる授業、楽しい授業の基盤づくりがされた授業

- ◆ 基本的な指導技術を身に付けた教師

【資料】「授業評価の視点」 p. 39

- ◆ 基本的な学習姿勢を身に付けた子ども

【資料】「学習への姿勢 ミニマム」  
p. 40

## 地域教育 必須指導事項一覧

学年	教科	指導月	単元名	指導時間	配当時数	指導内容	連携先等
1～2年	生活	1月	箱根子どもかるたをたのしもう	2		○町制50周年記念「箱根子どもかるた」を友達と共に楽しむ、約束やルールを守って遊ぶ楽しさ	○町制50周年記念かるた
3～4年	社会	5月	安全なくらしとまちづくり 火事をふせぐ	6	6	○箱根町における火災から人々の安全を守るための工夫や努力	○消防署
		6月	健康なくらしとまちづくり 水はどこから	10	10	○箱根町の人々にとって必要な飲料水を確保するための対策や事業	○浄水場
		9月 11月	ごみはどこへ 昔のくらしとまちづくり 昔のくらし	9 7	9 7	○箱根町のゴミの処理にかかわる対策や事業 ○古くから残るくらしにかかわる道具、それらを使っていたころの様子	○環境センター
		12月	まちを開く	8	8	○地域の発展に尽くした先人の働きや苦心	○郷土資料館 学芸員
5年	行事 (社会)	4・10月 (5月)	水産業の盛んな地域 (育てる漁業にはげむ人々)	6 (2)		○芦ノ湖のニジマスの採卵受精と放流 ※必：箱根の森小学校 ○(ワカサギの栽培漁業) ※参考教材	○芦之湖漁業協同組合
6年	社会 総合 音楽 社会	12月 1月	箱根の歴史と我が国の歴史	5		○箱根の歴史 ※日本の歴史と関連付けながら ○短歌と俳句	○学芸員による講話
			箱根八里 人々の願いとまちづくり	1 1	1 4	○歌唱指導 ○税金の役割	○税務署員による講話
1～6年	英語 活動	通年	ようこそ箱根へ	3 5	低 15 中高 25	○ようこそ箱根へ	○ALT
中学 1年	美術	7月	美術館の楽しみ方 (+夏季休業中課題学習)	3	3	○芸術家による美術作品のよさや美しさ、鑑賞の仕方	○学芸員(彫刻の森、成川、ポーラ各美術館)
	社会	9月	身近な地域を調べよう ～地形図を使って～	2	7	○特色ある地形と土地利用の様子(集落の広がりや交通路)、新旧の地図の比較による町の変化	○5万分の1, 3000(2500)分の1の地図、箱根町都市整備課
	理科	1月	大地の変化(火山)	3	7	○箱根火山とマグマの性質、箱根火山の成り立ち 造岩鉱物の特徴(箱根火山噴火による火山灰等椀がけしたもの)	○地球博物館学芸員との連携による実験、観察等
3年	行事 社会	5月 12月	森林浴ウォーク 租税・地方財政	8 1	4	○森林浴ウォークボランティア ○箱根町の財政状況	○箱根町生涯学習課 ○講師は、町当局者(町長または副町長)。講話
	家庭	2月	いろいろな人と楽しむ会食	3		○正式なテーブルマナー ※1、2年次学習内容の発展的内容	○ホテルの専門家による指導
1～3年	総合	通年	キャリア学習 (生き方学習の一部)	1年28 2年26 3年35	各学年 70	○職場訪問、福祉体験(1年) ○職場体験(2年) ○プロジェクト学習(3年)	○町内事業所等

※箱根の森小、箱根中学校：閉校になった学校の校歌